



地域を支える防災対策を



湖南省公明党議員団 ● 副田 悦子 議員

問 地域防災対策の重要な3点の項目について

① 住宅の耐震化

答 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅所有者に対し無料で耐震診断並びに耐震改修の概算費用算出を実施。また改修費用の一部を補助できます。

② 避難行動要配慮者の個別避難計画・事業所の福祉BCPの作成

答 対象の方で情報の同意を得られた方について、区長と民生委員に協力いただき地域の特性や実情を踏まえ作成いただいています。またすべての福祉サービス等事業者に義務づけられた福祉BCPも各事業所で取り組んでいただいています。

③ 防災教育

答 学童保育所や老人クラブなどに出前講座を実施しています。学

校では条件の違う避難訓練の実施やタブレットでの防災マップの確認、滋賀県版マイタイムラインの活用などわがことととらえられる学習を進めています。各家庭で話し合えるような機会を作っていくことも肝要と考えます。

問 湖南市の特別支援

の重要な役割を担うことばの教室は他市に比べて業務内容が多いと考えます。専任の心理士や中学校教室の増設を図り、より充実した体制を作ってはどうかでしょうか。

答 県への要望もしつつ

現在の指導の質を落とさず負荷を軽減できるように努めます。

問 公園のトイレの洋式化について

答 洋式トイレの比率は36.5%。その他の課題も含め検討委員会を協議してまいります。



河川整備について



無党派 ● 望月 卓 議員

問 由良谷川・家棟川の合流による災害発生確率については。

答 由良谷川が天井河川であった時の河川勾配は、平均0.67%（1/150）で、改修後は0.37%（1/270）と緩くなっています。さらに、50年確率にて

由良谷川の河川整備が行われたことで、流下能力の平均は、改修前1秒間に15㎡から改修後40㎡と約2.6倍となり、同じく50年確率の家棟川に合流することで、中央地先の水害確率の低減に寄与しています。



平地化された天井川

問 通学路の安全確保

については。
答 小中学校のPTAから毎年提出される危険箇所改善要望を受け、湖南省通学路等交通安全プログラムに基づい

て合同点検を行い、検討や検証を加味し、国が新たに創設した通学路の安全対策個別補助制度を活用した交通安全対策に取り組めます。

問 ウツクシマツの育成・保護・発芽は。

答 専門的知見を有した滋賀県樹木医会に委託し、土壌や水の条件が異なる「試験区」ごとに、それぞれ苗木の植栽と種まきを行い、ウツクシマツの育成状態を調査・研究しています。

また、育成には、人間が踏み込む踏圧が良くない点、下草刈り、落葉掻き、枯損木や支障木の伐採等作業には細心の注意を払うとともに、播種区画や補植苗にも防護柵を設置するなど、樹木医による指導のもと踏圧による成育障害が発生しないよう努めます。